

## グラビア写真説明

### 林口橋

本橋は奈良市の南に位置する、広陵町役場から発注された葛城川に架かる橋梁である。上・下部工一式で発注され、(株)奥村組経由で、上部工一式を宮地鐵工所で施工した。

旧橋は、乗用車1台が相互通行できる程度の幅員の狭い橋梁が架かっていたが、近くに清掃工場が建設されることになったことと、葛城川の河川改修絡みもあって、橋脚を無くして1スパンの2車線歩道つきの橋梁計画となった。本橋の完成により、工事用車両の大型トラックの通行も可能になり、また清掃工場完成の折には、大型ごみ収集車等の特殊車両の通行も可能となった。

全体工期は厳しかったが、上部工形式が弊社のアイデア橋梁である硬質ウレタンを充填するQSブリッジでの施工であったため、より短い工期での現場施工が可能となり無事竣工することができた。(淵上 哲也)

### 布施3号橋

布施高架3号橋は、新山梨環状道路の一部として施工されました。

新山梨環状道路は甲府都市圏における交通の円滑化と、甲府市と周辺市町村間の連絡強化を目的とした道路です。地域高規格道路として整備され、主要な道路との交差は立体交差となっています。

近くには数多くの桃畑があり、開花の時期には辺り一面桃色の世界となります。(永田 公一)

### 銚子大橋

本橋は、現在供用中である銚子大橋の架け替え橋として、現橋の真横（上流側）に架けられる橋梁です。

現時点（平成20年2月現在）、主塔（RC）の施工が終わり、いよいよ桁架設工が始まる所です。

現場は、常に風が強い地域であり、また、12月～4月はシラス漁期により現場作業が制限されるため、通常の現場に較べて施工稼働率は低くならざるを得ず、工程管理・安全管理・品質管理・環境配慮の面で非常に難しい現場であります。

しかし、現場担当者の努力により安全且つスムーズに施工は進捗し、品質も発注者の要求を十二分に満足しており、絶大な信頼を得ています。(菊地 秀貴)

### (仮称) 台場2丁目計画新築工事（N棟）

東京はサラリーマンの聖地新橋からゆりかもめのモノレールに揺られ、お台場海浜公園駅の目の前に建っておりますのが当ビルです。東西南北全ての外壁はガラスカーテンウォールとなっており、周りを見渡してもとても目立つ建物です。外壁の中を覗きますと1階から屋上に向かって不規則に伸びるブレースが見えます残念ながらパネル等で覆われ鉄骨の部分は見ることが出来ませんが外周の大梁とブレースとの交点部鉄骨は鋳鋼で造ってもおかしくない複雑な形を厚板で造りましたから、まさに厚板と溶接の塊、芸術品と呼んでも可笑しくない製品でした、不規則な構造から工場製作・現場施工も大変苦労した工事でした。(百瀬 太博)

### (仮称) キヤノン下丸子ホール棟（講堂）新築工事

多摩川はガス橋の袂にありますキヤノン世界本社棟その同じ敷地内に当社施工として前回の新開発研究棟新築工事に続き連続第5件目となる工事が当工事です、キヤノン下丸子の敷地内に施工しておりますので一般の方は見ることが出来ない建物ですが構造 概観も敷地内の他の建物に合わせ統一感のある建物となっています。南面には一面ガラス張りの壁が広がりその中には巨大なルーバーがありそれを支える柱にシームレスパイプの○-273.1x50サイズを使用し、品質・納期で苦労した思いがあります、パイプ柱の部位は見え掛りの仕上げとなる為耐火塗装が塗布されましたがFabの施工範囲としましては素地調整・下地塗装までの施工となっております。(百瀬 太博)